

完璧な音楽を目指すサックス奏者と天性の歌姫。
芸道に生きる男女の愛の年代記。

クラシック・シネマ

『ニューヨーク・ニューヨーク』

名コンビ“マーティン・スコセッシ監督×ロバート・デ・ニーロ”の大野心作。豪華なセットの中での即興演技が繰り広げられる序盤40分、デ・ニーロのアクの強い演技、そして70年代最高の歌姫ライザ・ミネリの才能が爆発する終盤のミュージカルシーンは凄い！

愛する女を取り戻すため男は
最難度ロデオマシーンに挑む！

クラシック・シネマ

『アーバン・カウボーイ』

若き日のジョン・トラボルタの知られざる佳作。喜怒哀楽が生々しく描かれる厳しい人物描写でトラボルタとデボラ・ウィンガー演じる夫婦の愛の行方をじっくりと見つめ、普通の恋愛映画とは一味違う作品に！クライマックスのロデオマシーン大会はなかなかの熱血度！

アフリカ某国の国宝級ダイヤモンド強奪に挑む
おかしいプロフェッショナル4人組

クラシック・シネマ

『ホット・ロック』

ロバート・レッドフォードの『ルパン三世』への挑戦状！ありとあらゆる手段を使って都合四回繰り返される強奪作戦はいずれも愉快痛快。中でもラストの一手はとぼけたユーモアがたっぷり思わずニンマリ。クールなレッドフォードを引き立てる個性豊かな脇役陣も楽しい！

田舎の銀行はマフィアの隠し金庫だった！
中年ギャングの逃避行が始まる

クラシック・シネマ

『突破口！』

『ダーティハリー』のアクション映画の達人ドン・シーゲルが、その職人芸の粋を極めて作り上げた痛快犯罪活劇。そこはかとなく漂う大人のユーモア、強烈な悪役と個性的な脇役、地方色溢れるロケ撮影、切れ味鋭いアクション描写。これぞ、70年代型アクションの醍醐味！

囚人 対 看守！ 今、男を賭けた
アメリカンフットボール戦の火ぶたが切って落とされる！

クラシック・シネマ

『ロンゲスト・ヤード』

男燃え必至の設定で2度も再映画化された70年代を代表するマッチョなスポーツコメディ。熱い友情で結ばれた囚人たちが見せる痛快無比なラフプレーの数々、「これぞ、男気」という主人公の決断。ラスト40分に渡って繰り広げられる試合は一気呵成の面白さ！